

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞
肝細胞癌の硬度環境因子である細胞外マトリックスによる予後への影響
＜研究機関・研究責任者名＞
日本大学医学部附属板橋病院 消化器外科 教授（研究責任者）岡村 行泰
＜研究期間＞
機関の長の初回許可日 ～ 令和 11（西暦 2029 ）年 12 月 31 日
＜対象となる方＞
肝細胞癌（の疑い）と診断され手術を予定された方
＜研究の目的＞
この研究では、肝細胞癌の腫瘍内の細胞外マトリックスと言われる硬さを示す組織の発現量が肝細胞癌患者様の生命予後にどのように関係するか、検証します。そして、将来的には肝細胞癌の病状を表す検査やこれをターゲットとした新規治療薬や発症予防薬の開発にも繋がることが期待されています。
＜研究の方法＞
はじめて肝細胞癌と診断され、手術を受けられる患者様（以下「研究対象者」という）を研究対象者として、手術で切除された肝臓の検体の一部を調べ、肝細胞癌との予後との関係を調査する研究です。
＜研究に用いる試料・情報の項目＞
必要な検体は、手術により切除した肝組織検体の一部から採取するため、研究対象者の方への負担は一切ございません。これらの検体から得られたデータの他、患者様の血液検査データ、診療記録等を用います。
＜お問い合わせ窓口＞
日本大学医学部附属板橋病院 東京都板橋区大谷口上町30-1 診療科： 研究責任者（氏名）： 岡村 行泰 （ふりがな： おかむら ゆきやす） 電話：03-3972-8111（代表） 連絡先： 消化器外科 医局 内線：2471 PHS：8215 FAX：03-3957-8299

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方